

平成24年度 府立海洋高等学校 学校経営計画 (スクールマネジメントプラン) (計画段階・実施段階)

学校経営方針 (中期経営目標)	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点 (短期経営目標)
<p>家庭・地域社会及び関係機関との連携を図り、社会総がかりの教育活動を展開し、将来の地域社会を支える水産・海洋の将来のスペシャリストを育成する。</p> <p>校是 率先垂範 責任完遂 和衷協同 反省検討</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>「京の貝」をテーマとした目指せスペシャリスト事業完成年度であり、各学科・コースの研究活動が充実した。</li> <li>生徒一人ひとりに対応した組織的な進路指導により、就職では10年連続100%を達成した。</li> <li>全校体制での粘り強い生徒指導により、「規律を大切にす学校」という校風づくりが推進できた。</li> <li>教育相談機能や組織的指導力を高めることで、原級留置・中退防止に向けた取組を進める必要がある。</li> <li>生徒・教職員のさらなる人権意識の向上を図る取組とともに、それを実践する活動を推進する必要がある。</li> <li>レスリング、ウェイトリフティング、ボート、カッター部が全国の大会に出場するなど、部活動が活性化した。</li> <li>魅力ある教育活動を展開・発信し、本校、志願者数の増加を図る必要がある。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>魅力ある教育活動を展開・発信し、本校、志願者数の増加を図る。</li> <li>「学力向上フロンティア校」として、キャリア教育を踏まえた学びの仕掛けづくりを行い、「質の高い学力」を育む。</li> <li>海洋高校ならではの魅力や特色を生かした生徒の希望進路実現を組織的に支援する。</li> <li>人権意識を基盤として、規範意識や人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性や社会性を育む活動を推進する。</li> <li>生徒全員の進級・卒業をめざし、教育相談機能や組織的指導力を高める取組を推進する。</li> <li>事故・災害等に対する危機管理機能の向上並びに、安心・安全な教育環境を整備する。</li> </ol>

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
学校運営	●魅力ある教育活動を展開・発信し、本校の志願者数増加を図る。	○学校ホームページ・携帯電話サービス等による学校広報の一層の推進を図り、生徒の活動の様子を地域・保護者等へ発信する。	B	
学習指導 ・ 進路指導	●「学力向上フロンティア校」として、キャリア教育を踏まえた学びの仕掛けづくりを行い、「質の高い学力」を育む。	○キャリア・トライアル・ウィークをはじめとして、キャリア教育の観点を踏まえた教育活動を全教科体制で推進する。 ○活用する力の向上に向けて、地域連携活動を推進し、学習内容のまとめ・発表をする「ことばの力」トライアルの取組を進める。	B B	
	●海洋高校ならではの魅力や特色を生かした生徒の進路選択や希望進路実現を組織的に支援する。	○新学習指導要領を踏まえた指導と評価の改善を行い、海洋ならではの教育活動を進めることで、生徒の希望進路実現を図る。	B	
生徒指導	●人権意識を基盤として、規範意識や人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性や社会性を育む活動を推進する。	○人権意識の向上を図るとともに、挨拶をはじめとするコミュニケーション力を高めて人間関係形成力を育む。 ○基本的生活習慣の確立を支援するとともに、達成感や自己有用感を感じることでできる部活動やボランティア等の主体的活動を推進する。	B B	
	●教育相談機能や組織的指導力を高め、進級・卒業に向けて、生徒一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばす教育活動を推進する。	○学習・生活面でのつまずきや困難さを感じる生徒への教育相談や個別指導等を組織的にを行い、生徒全員の進級・卒業を実現する。 ○関係機関とのコラボによる専門教育の深化と6次産業化への取組を推進し、生徒の「展望する力」「挑戦する力」を育む。	B B	
健康と安全	●事故・災害等に対する危機管理機能の向上並びに、安心・安全な教育環境を整備する。	○安全に実験・実習が実施できる教育環境の整備と危機意識の向上に努める。	A	
		○災害に対する訓練を行い、地震や津波等の災害や事故等に対する危機対応力を高める。	B	

A: 十分達成できた B: ほぼ達成できた C: あまり達成できなかった D: ほとんど達成できなかった

学校関係者 評価委員会 による評価	
次年度に 向けた改善 の方向性	

